

ユネスコ無形文化遺産登録行事や
伝統芸能が集結!

世界に誇る秋田の祭りが一堂に!

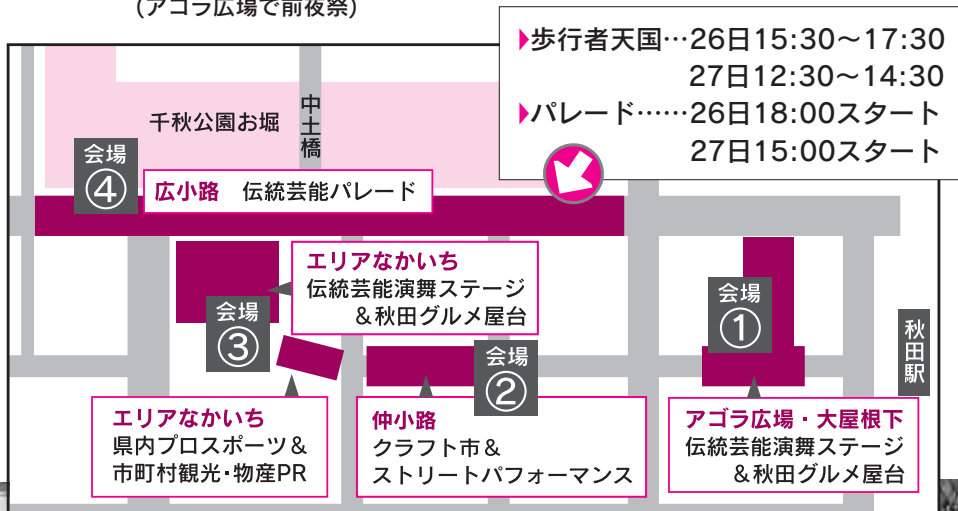
国重要無形民俗文化財の登録数日本一!



これが秋田だ! コレアキッ! 2018
食と芸能大祭典

5月25日(金)・26日(土)・27日(日)

15:00~21:00 10:00~20:00 10:00~17:00
(アゴラ広場で前夜祭)



パレード
出演団体

秋田竿燈まつり、三吉梵天祭、綴子大太鼓(北秋田市)

【ユネスコ無形文化遺産登録3行事】

花輪祭の屋台行事(鹿角市)、土崎神明社祭の曳山行事、角館祭りのやま行事(仙北市)

ステージ
出演団体

大館曲げわっぱ太鼓、長信田太鼓(三種町)、石川駒踊り(八峰町)、なまはげ太鼓(男鹿市)、五城目天翔太鼓、願人踊(八郎潟町)、桜爛太鼓(井川町)、釜ヶ台番楽(にかほ市)、大曲農業高校郷土芸能、本海獅子舞番楽(由利本荘市)、成瀬仙人太鼓(東成瀬村)、湯沢南家佐竹太鼓、西馬音内盆踊り(羽後町)、八沢木獅子舞(横手市)

けば、
わかる!



*出演団体は変更になる場合があります。

コレアキ2018 検索

問▶実行委員会事務局☎(824)1211(秋田観光コンベンション協会内) オフィシャルサイト▶www.koreaki.jp



あきたクルーズ号の出発式



ターミナルの式典でのテープカット



ターミナル外観

エリアなかいちでは、竿燈演技などの「おもてなしイベント」も開催され、にぎわいました



竿燈の迫力に「アメージング!、(すばらしい!)」

つ・な・が・る海の向こう



◆南寧市：人口700万人にもほる中国南部の都市。中国と東南アジアとの貿易上重要な地域に位置しています。特産品はジャスミン茶、鴨肉など

4月23日、秋田市と中国南寧市との間で、経済交流提携に関する議事意向書の調印を取り交わしました。平成23年から経済交流を続けている南寧市からは、周紅波市長を団長とする政府代表団が秋田市を訪問。調印式に先立ち、両市による協議が行われ、貿易、文化、教育、科学技術、観光、都市建設などの各分野における実務的な協力と友好関係の強化に向けた協議を進めていくことを確認しました。

商工貿易振興課 ☎(888)5730

秋田港にクルーズ船受け入れの施設が誕生!

おもてなし向上でにぎわい創出に弾み!

クルーズ船で国内外から秋田県を訪れるお客さまを受け入れる新たな施設が、4月18日、秋田港に二つ誕生しました。

ひとつは、県が中島ふ頭に整備した「秋田港クルーズターミナル」。着岸した客船から降り立った観光客が初めに足を踏み入れる施設で、県内の観光案内やひと息つける休憩スペースのほか、バス・タクシーの発着所が併設され、市街地や観光地へとスムーズに移動できるようになりました。もうひとつは、秋田港クルーズターミナルから約700mの場所に、JR東日

本秋田支社が開設した「秋田港駅」。クルーズ船の寄港に合わせて、秋田駅との間で列車を運行させるもので、この日も、「ダイヤモンド・プリンセス」(乗客定員は約2千700人)で来港した国内外のお客さまが、専用列車「あきたクルーズ号」に乗り、中心市街地などを訪れていました。

今年の秋田港へのクルーズ船の寄港回数は21回の予定です。ターミナルと新駅の完成で、おもてなしも向上。さらなるにぎわい創出にも期待大ですね! *秋田港クルーズターミナルの問い合わせは、県港湾空港課へ。☎(860)2541

秋田市と南寧市が議事意向書に調印

今後の経済交流を約束



4月23日の調印式で。左が周紅波南寧市長